

事務事業評価表 平成23年度

政策 明日につながる産業の振興
 施策 就業環境の整備
 基本事業 就業機会の確保

事業名 **緊急雇用創出事業（江北中学校統合事業）**

[0902]

部名	教育部	事業開始年度	平成22年度	実施計画事業認定	非対象
課名	学校教育支援室	事業終了年度	平成22年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 江北中学校所蔵図書
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) ・第三中学校の図書として登録し、蔵書数を増やす ・この事業により市内の雇用を創出する。
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) 図書を分類整理し、第三中学校へ引き継ぐ

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度実績	23年度当初
対象指標1	江北中学校所蔵図書数	冊			5,969	0
対象指標2						
活動指標1	引継図書数	冊			2,067	0
活動指標2						
成果指標1	第三中学校所蔵図書数	冊			7,481	0
成果指標2	雇用者数	人			1	0
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	288	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	403	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	691	0

費用内訳	
22年度	賃金 289千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景	江北中学校の閉校に伴い、所蔵している図書の有効利用を図るため	事業を取り巻く環境変化	21年4月に策定された学校適正配置基本計画(21～25年度)に基づき、江北中学校が23年4月に閉校になる
--------	--------------------------------	-------------	--

22年度の実績による事業課の評価(7月時点)

(1)税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか?市の役割や守備範囲にあった目的ですか?

義務的事務事業

妥当である

妥当性が低い

理由
・
根拠は?

蔵書を所管替えることにより、有効活用が図れる

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか?

貢献度大きい

貢献度ふつう

貢献度小さい

基礎的事務事業

理由
・
根拠は?

新たな雇用の場を確保することにより、市内の就業者の増加につながる

(3)計画どおりに成果はあがっていますか?計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか?

あがっている

どちらかといえばあがっている

あがらない

理由
・
根拠は?

江北中学校から統合先となる江別第三中学校に蔵書の所管替えを完了し、有効活用が図られた

(4)成果が向上する余地(可能性)は、ありますか?その理由は何ですか?

成果向上余地 大

成果向上余地 中

成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は?

平成22年度のみのも事業のため

(5)現状の成果を落とさずにコスト(予算+所要時間)を削減する新たな方法はありませんか?(受益者負担含む)

ある

ない

理由
・
根拠は?

平成22年度のみのも事業である